

【Ⅱ 調査結果の概要】

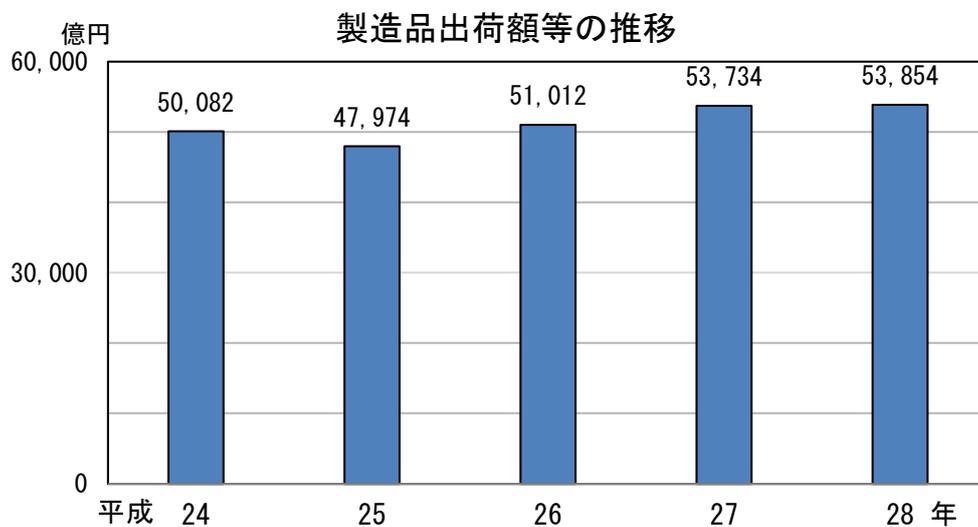
1 概況

平成29年の概況は次のとおりである。

- ◎ 事業所数は、5721事業所で、前年に比べ702事業所（前年比△10.9%）減少した。
- ◎ 従業者数は、19万8775人で、前年に比べ3548人（同1.8%）増加した。
- ◎ 製造品出荷額等は、5兆3854億円で、前年に比べ120億円（同0.2%）増加した。
- ◎ 付加価値額は、1兆9582億円で、前年に比べ463億円（同2.4%）増加した。

※ 従業者4人以上の製造事業所について、集計・分析を行ったものである。

※ 調査結果の概要において、前年比は「平成28年経済センサスー活動調査」との比較である。



※平成27年は、「平成28年経済センサスー活動調査」の数値である。

※過去の本調査結果やその他の統計資料は、県のホームページでご覧いただけます。

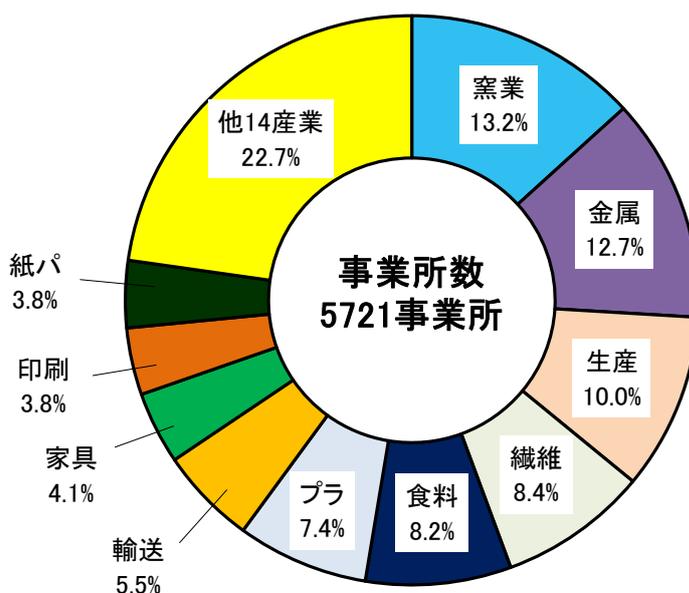
トップ>県政情報>統計>統計情報>工業統計調査

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kensei/tokei/tokei-joho/11111/kohyoshiryo/syokou-jigyousho/kogyo/>

2 事業所数（従業者4人以上）

- ① 事業所数は5721事業所で、前年に比べ702事業所（前年比△10.9%）減少している。（表-1）
- ② 産業別にみると、「窯業・土石製品製造業」が757事業所（構成比13.2%）と最も多く、次いで「金属製品製造業」が726事業所（同12.7%）、「生産用機械器具製造業」が572事業所（同10.0%）となっている。（表-3）
- ③ 従業者規模別にみると、従業者4～9人区分の事業所が2212事業所（構成比38.7%）と最も多い。（表-4）
- ④ 圏域別にみると、岐阜圏域（構成比28.5%）、中濃圏域（同25.5%）、東濃圏域（同19.9%）、西濃圏域（同19.5%）、飛騨圏域（同6.6%）の順であった。（表-5）

図-1 事業所数の構成（従業者4人以上）



3 従業者数（従業者4人以上）

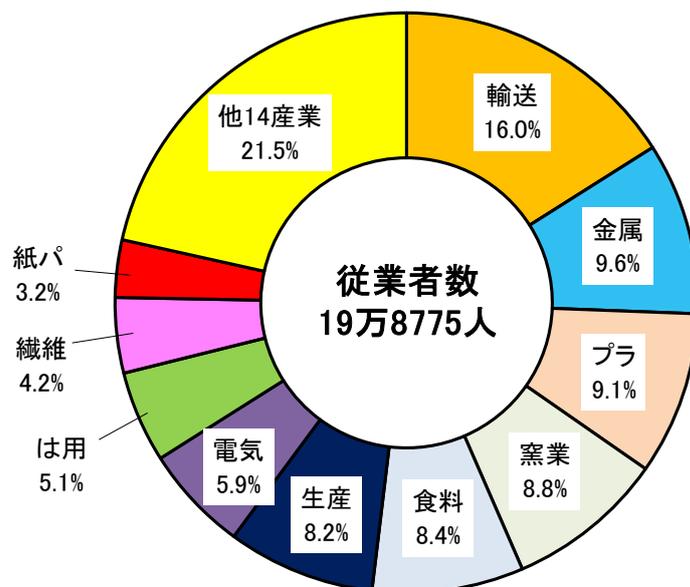
① 従業者数は19万8775人で、前年に比べ3548人（前年比1.8%）増加している。（表-1）

② 産業別にみると、「輸送用機械器具製造業」が3万1805人（構成比16.0%）と最も多く、次いで「金属製品製造業」が1万9155人（同9.6%）、「プラスチック製品製造業（別掲を除く）」が1万8095人（同9.1%）となっている。（表-3）

③ 従業者規模別にみると、「100～299人」が5万244人（構成比25.3%）と最も多く、次いで「30～99人」が4万9065人（同24.7%）となっており、この2区分で全体の約50%を占めている。（表-4）

④ 圏域別にみると、中濃圏域（構成比28.9%）、岐阜圏域（同26.0%）、西濃圏域（同21.6%）、東濃圏域（同17.7%）、飛騨圏域（同5.8%）の順であった。（表-5）

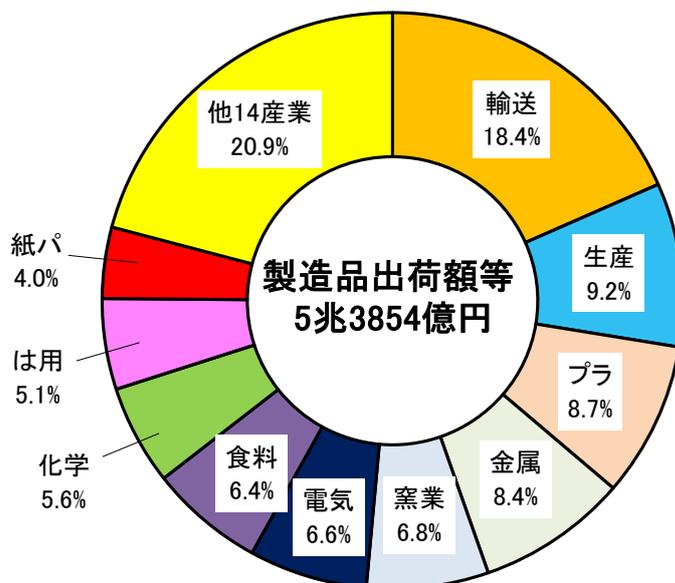
図-2 従業者数の構成（従業者4人以上）



4 製造品出荷額等（従業者4人以上）

- ① 製造品出荷額等は5兆3854億円で、前年に比べ120億円（前年比0.2%）増加している。（表-2）
- ② 産業別に構成をみると、「輸送用機械器具製造業」が9899億円（構成比18.4%）と最も多く、次いで「生産用機械器具製造業」が4937億円（同9.2%）、「プラスチック製品製造業（別掲を除く）」が4692億円（同8.7%）となっている。（表-3）
- ③ 圏域別にみると、中濃圏域が1兆6044億円（構成比29.8%）、岐阜圏域が1兆3824億円（同25.7%）、西濃圏域が1兆2598億円（同23.4%）、東濃圏域が8415億円（同15.6%）、飛騨圏域が2973億円（同5.5%）の順であった。（表-5）

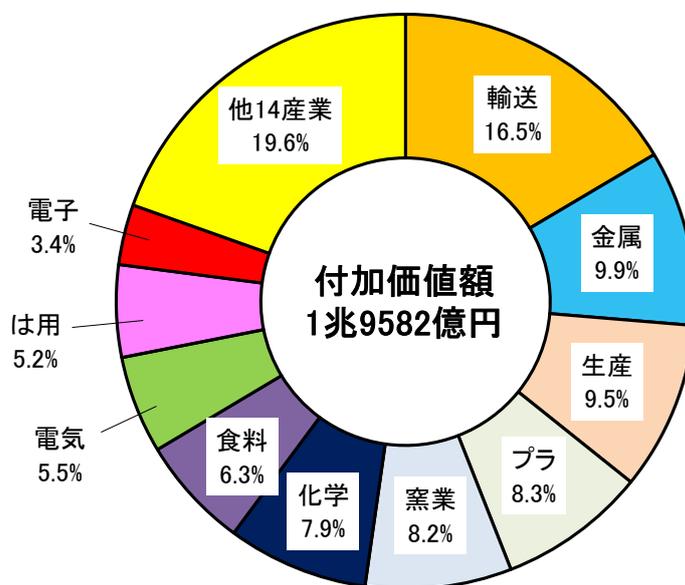
図-3 製造品出荷額等の構成（従業者4人以上）



5 付加価値額（従業者4人以上）

- ① 付加価値額（従業者4～29人の事業所については粗付加価値額）は1兆9582億円で、前年に比べ463億円（前年比2.4%）増加している。（表-2）
- ② 産業別に構成をみると、「輸送用機械器具製造業」が3228億円（構成比16.5%）と最も多く、次いで「金属製品製造業」が1945億円（同9.9%）、「生産用機械器具製造業」が1851億円（同9.5%）となっている。（表-3）
- ③ 圏域別にみると、中濃圏域が5702億円（構成比29.1%）、岐阜圏域が5003億円（同25.6%）、西濃圏域が4605億円（同23.5%）、東濃圏域が3087億円（同15.8%）、飛騨圏域が1184億円（同6.0%）の順であった。（表-5）

図-4 付加価値額の構成（従業者4人以上）



6 圏域別にみた事業所数、従業者数、産業別製造品出荷額等（従業者4人以上）

【岐阜圏域】

事業所数は1629事業所で、従業者数は5万1603人である。

製造品出荷額等は1兆3824億円で、産業別に構成をみると、「輸送用機械器具製造業」が4664億円（構成比33.7%）と最も多く、次いで「食料品製造業」が1118億円（同8.1%）、「化学工業」が998億円（同7.2%）などとなっている。

【西濃圏域】

事業所数は1115事業所で、従業者数は4万2957人である。

製造品出荷額等は1兆2598億円で、産業別に構成をみると、「プラスチック製品製造業（別掲を除く）」が1764億円（同14.0%）と最も多く、次いで「電子部品・デバイス・電子回路製造業」が1304億円（同10.3%）、「生産用機械器具製造業」が1151億円（構成比9.1%）などとなっている。

【中濃圏域】

事業所数は1459事業所で、従業者数は5万7498人である。

製造品出荷額等は1兆6044億円で、産業別に構成をみると、「輸送用機械器具製造業」が3192億円（構成比19.9%）と最も多く、次いで「生産用機械器具製造業」が2449億円（同15.3%）、「金属製品製造業」が1994億円（同12.4%）などとなっている。

【東濃圏域】

事業所数は1139事業所で、従業者数は3万5188人である。

製造品出荷額等は8415億円で、産業別に構成をみると「電気機械器具製造業」が1664億円（同19.8%）と最も多く、次いで「窯業・土石製品製造業」が1598億円（構成比19.0%）、「輸送用機械器具製造業」が820億円（同9.7%）などとなっている。

【飛騨圏域】

事業所数は379事業所で、従業者数は1万1529人である。

製造品出荷額等は2973億円で、産業別に構成をみると、「化学工業」が914億円（構成比30.8%）と最も多く、次いで「食料品製造業」が374億円（同12.6%）、「家具・装備品製造業」が358億円（同12.1%）などとなっている。

図-5 製造品出荷額等の圏域別産業中分類別構成（従業者4人以上）

